

プロジェクトごとの達成状況（中間の報告）平成30年度末時点

令和2(2020)年3月 東京都建設局公園緑地部

プロジェクトの指標			達成状況（解説）等
指標	年度	目標	
プロジェクト1 国際的な観光拠点となる公園づくりプロジェクト			
1. 保全する歴史的公園数	令和6年度 (平成36年度)	3公園	<p>・2公園で実施</p> <p>・日比谷公園では平成30年度にランドデザインを策定し、今後整備計画策定に向け検討を行ってまいります。</p> <p>・上野恩賜公園では、平成20年度にランドデザイン、平成21年度に基本計画を策定し、着実に再生整備を行っています。</p>
2. 競技会場等のある公園の整備	令和2年度 (平成32年度)	実施	<p>・5公園で実施</p> <p>・東京2020大会に向けて、夢の島公園、潮風公園、代々木公園、葛西臨海公園及び武蔵野の森公園でバリアフリー化やサインの多言語化の取組を進めています。</p>
プロジェクト2 庭園・植物園・動物園での「おもてなし」プロジェクト			
1. おもてなしプログラムの実施庭園・植物園・動物園数	令和2年度 (平成32年度)	9庭園 2植物園 4動物園	<p>・9庭園、2植物園、4動物園で実施</p> <p>・例えば小石川後楽園では紅葉鑑賞に合わせて、「雅楽」等の伝統芸能公演を、神代植物公園では江戸園芸文化体験教室を、動物園では4園が連携し、平成30年度に「みてみよう 日本の動物 ここがすてい！」と題した日本産動物をテーマにした様々なイベントを、それぞれ実施しました。</p>
2. 庭園建築物等復元など改修整備実施庭園数	令和2年度 (平成32年度)	9庭園	<p>・9庭園で実施</p> <p>・年次計画に基づき、着実に復元・修復等を実施しています。浜離宮恩賜庭園で燕の御茶屋、鷹の御茶屋の復元が完了し、小石川後楽園では唐門や大泉水護岸などで事業を行っています。</p>
プロジェクト3 民間の活力導入促進プロジェクト			
民生活業の実施状況	令和6年度 (平成36年度)	効果的に実施	<p>・平成27年度に駒沢オリンピック公園で事業者を公募し、平成29年3月にオープンしたレストランカフェは公園の魅力や賑わいづくりに貢献しています。</p> <p>・平成29年5月の東京都公園審議会答申「都立公園の多面的活用の推進方策について」を踏まえ、平成30年度に木場公園で飲食店の設置運営事業者を公募するとともに、明治公園と代々木公園では民間のアイデア等を引き出す整備計画の策定を進めています。</p> <p>・17公園で占用基準の緩和を行っており、10公園で民間活力等を導入した多様なイベントが実施されています。例えば、葛西臨海公園では音楽イベントや演劇を行い好評を得ました。</p>
プロジェクト4 防災公園の機能強化プロジェクト			
1. 機能強化充実事業の実施防災公園数	令和6年度 (平成36年度)	61公園	<p>・43公園で実施</p> <p>・年次計画に基づき、秋留台公園では機能強化が完了し、22公園で整備工事を、20公園で計画や設計を進めています。</p>
2. 大径木再生大作戦の実施路線数	令和2年度 (平成32年度)	38路線	<p>・38路線で防災診断完了</p> <p>・「大径木再生指針」で示した防災上重要な都道全38路線において、幹回り90cm以上で大径木化した街路樹を対象として、防災診断が完了しました。</p>
プロジェクト5 都立公園の安全・快適プロジェクト			
「園内の安全・安心感」の満足度 4.4以上	令和6年度 (平成36年度)	4.4以上	<p>・平成30年度「園内の安全・安心感」4.4</p> <p>・多数のイベントが開催される日比谷公園では、事前の打ち合わせを綿密に行いルール違反の未然防止に努めており、アンケートでも4.7と高評価を得ました。</p>
「樹木や草花の管理状況」の満足度 4.5以上	令和6年度 (平成36年度)	4.5以上	<p>・平成30年度「樹木や草花の管理状況」4.5</p> <p>・陵南公園では、コミュニティガーデン講座を行い、受講者が公園をフィールドとして花壇づくりを行い、来園者からも4.6と高評価を得ました。</p>
「トイレ・休憩所などの施設の清掃状況」の満足度 4.3以上	令和6年度 (平成36年度)	4.3以上	<p>・平成30年度「トイレ・休憩所などの清掃状況」4.3</p> <p>・大戸緑地では、朝夕の巡回や清掃に加え、ボランティアによる清掃が実施されており、4.6と高い評価を得、「汚れやごみ、落書きなどがない」という多くの声をいただきました。</p>
プロジェクト6 水と緑の骨格軸形成プロジェクト			
都立公園の新規開園面積	令和6年度 (平成36年度)	170ha	<p>・34.5haを新規開園</p> <p>・滝山公園、大戸緑地や八国山緑地、中藤公園などで公園整備を着実に進め、平成30年度末時点、都立公園の開園面積は約2,030haとなりました。</p>

プロジェクトの指標			達成状況（解説）等
指標	年度	目標	
プロジェクト7 都立公園の生物多様性向上プロジェクト			
生物生息・生育空間としての環境整備実施公園数	令和5年度 (平成35年度)	31公園	<ul style="list-style-type: none"> ・16公園で実施 ・年次計画に基づき、小山内裏公園など7公園で整備工事を完了し、9つの公園で調査や計画、設計を進めています。
プロジェクト8 自然とのふれあいプロジェクト			
1. 「緑などの自然の豊かさ」の満足度	令和6年度 (平成36年度)	4.7以上	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度「緑などの自然の豊かさ」4.6 ・0.1ポイント落としたものの依然として高い評価を得ています。評価が最も低かった青山公園でも、公園の良い点として、半数の方が「都心に貴重な自然がある」ことを選んでいます。
2. 自然観察会・環境教育プログラム等の実施状況	令和6年度 (平成36年度)	効果的に実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの公園で自然観察会や、公園のどんぐりなどで工作を行うワークショップ、花壇づくりなど自然体験型プログラムを実施し、イベントが定着し参加者が年々増えている公園も多々あります。
プロジェクト9 都立公園の魅力向上プロジェクト			
1. 公園の総合満足度	令和6年度 (平成36年度)	4.6以上	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度「公園の総合満足度」4.6 ・自然の豊かさや、水辺環境、広い空間、イベントの開催についてなど、各々の公園の特色を評価する多くの声をいただきました。
2. 魅力発掘事業の実施状況	令和6年度 (平成36年度)	効果的に実施	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる公園で貴重な資源の価値を掘り起こす事業を実施しています。例えば、浜離宮恩賜庭園や旧芝離宮恩賜庭園ではライトアップを行い、昼間の景観とは違う、庭園の魅力を発信しました。また、武蔵国分寺公園では、平成30年度に地元作家グループの企画運営による地域の魅力発信イベント「てのわ市」を初開催しました。
プロジェクト10 パートナーシップ推進プロジェクト			
都民からの寄付受入の実施状況	令和6年度 (平成36年度)	効果的に実施	<ul style="list-style-type: none"> ・都立公園サポーター基金により平成27年度以降3150万の寄付をいただき、展示やイベント等を実施し、都立公園等の魅力アップと活性化を図っています。 ・動物園サポーター制度により平成27年度以降3700万円の寄付をいただき、遊具類の設置やえさの購入など、飼育環境を充実させるために使用しています。 ・思い出ベンチは、平成27年度以降代々木公園、小平霊園、恩賜上野動物園などで112基設置し、多くの都民の方に親しみや愛着を持っていただいています。